

行政改革の取り組み

～建設部～

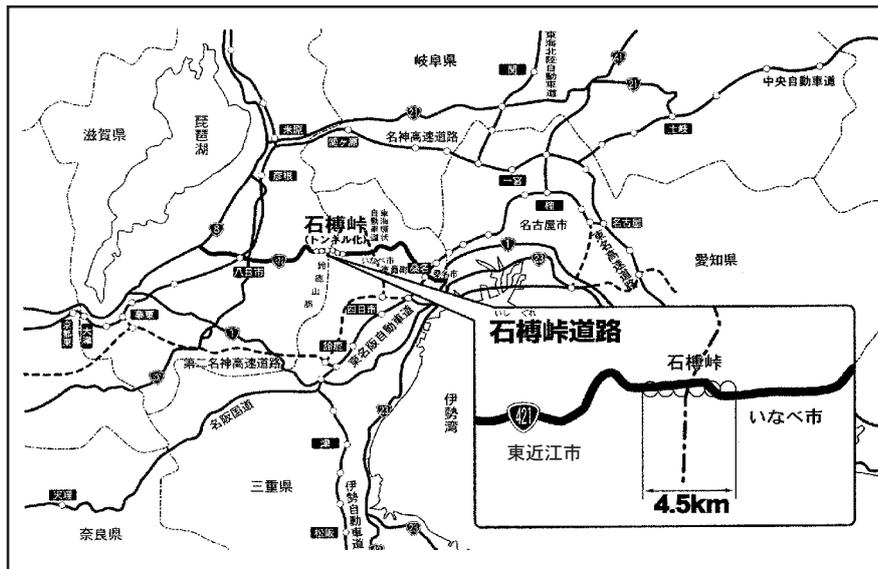
問い合わせ先……藤原庁舎 建設課 ☎46-6307 FAX46-6318

安全で便利な道路をめざして

みなさんが通勤、通学、買い物などの日常生活で利用される道路には、県が管理する国道と県道、市が管理する市道があります。

現在市内では、三重県と滋賀県近江八幡市を結ぶ国道421号（石榑峠道路）のトンネル化事業をはじめ、国道365号員弁バイパス道路改良事業、県道南濃北勢線（北勢町飯倉地内）道路改良事業、県道東貝野南中津原丹生川停車場線（北勢町鼓地内）道路改良事業、市道改良事業を国、県の補助金などを受けて実施しています。

これらの道路は、地域としても重要な幹線道路であり、かねてより改良要望を行い、国、県、地元関係者のみなさんのご尽力とご協力により事業化されています。しかし、国、県の財源不足、道路特定財源の一般財源化問題など、公共事業をとりまく環境は非常に厳しいものがあり、事業進捗も困難な状況ですが、今後も国、県に対する要望を重ね、投資に対して十分な効果が得られ、安全で便利な道路づくりをめざして努力します。



国道421号石榑峠道路

大型車の通行規制や冬期通行止めの解消等が図れ、近畿圏と中部圏を結ぶ幹線道路としての機能向上が見込まれます。

スムーズに通行できるようになりました



施工前



施工後

市道宮之東山上線（員弁町大泉地内）は、国の地方道路交付金の交付を受け整備されました。施工前は車のすれ違いもやつの状態でしたが、施工後は道路が広くなり、車道と歩道が分離され歩行者の安全が確保されるとともに、車の対面通行もスムーズになりました。